

令和3年度 第11回牧区地域協議会 次第

日時：令和4年3月22日（火）
午後6時00分から
会場：牧区総合事務所301会議室

1 開 会

2 あいさつ

3 報告事項

(1) 令和4年度の牧区に関する事業について・・・・・・・・・・資料No.1

(2) 令和3年度「灯の回廊」の開催結果について・・・・・・・・・・資料No.2

4 協議事項

(1) 令和4年度牧区地域協議会年間スケジュールについて・・・・・・・・・・資料No.3

5 自主的審議事項

(1) あらゆる人が安全・安心に住み続けたい「牧づくり」について・・資料No.4

6 その他（連絡事項）

7 閉 会

・次回（令和4年度第1回牧区地域協議会） 月 日（ ） 時 分～

令和4年度 牧区に関する事業一覧

※令和4年度当初予算額は、令和3年度からの繰越及び3月補正を含む。

| No | 区分 | 担当課 | (事業名) 個別事業名 | 施行区域 | 令和3年度 当初予算 (千円) | 令和4年度 当初予算 (千円) | 比較 (千円) | R4年度の事業目的や事業概要 (事業内容、対象等) |
|----------------|----|-------|---|------|-----------------------|-----------------------|------------|--|
| | | | | | 720,281 | 840,843 | 120,562 | |
| 総務常任委員会 | | | | | 71,092 | 71,304 | 212 | |
| 1 | 継続 | 総務管理課 | 庁用事務費等関係費 | 牧区 | 1,482 | 1,679 | 197 | ○牧区総合事務所で使用する事務的経費を一括管理し、経費の削減と業務の効率化を図る。 ・庁用自動車経費 1,529千円 ・事務用経費 150千円 |
| 2 | 継続 | 総務管理課 | 文書法務費 ・文書事務用経費 | 牧区 | 1,573 | 1,605 | 32 | ○牧区総合事務所で使用する事務用紙や郵便、複写機の借上げなどを一括管理することで経費の節減を図りながら、市の事務事業の円滑な執行を支える。 |
| 3 | 継続 | 交通政策課 | 地域公共交通運行対策費 ・バス運行対策費補助金 | 牧区 | 25,099 | 22,909 | △ 2,190 | ○児童・生徒の通学や高齢者の通院など、市民の日常生活を支える重要な交通手段である路線バスの運行に対し補助を行い、生活交通を維持・確保する。 ・路線バス宮口線 22,909千円 |
| 4 | 継続 | 市民安全課 | 交通安全施設費 ・カーブミラー新設工事 ・修繕工事 | 牧区 | | | 0 | ○カーブミラー等交通安全施設の整備及び維持管理を行い、交通事故の発生の防止を図る。 市全体事業費:3,181千円 <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block; margin-top: 5px;">区毎の積算なし</div> |
| 5 | 継続 | 市民安全課 | 街灯整備・維持管理費 ・防犯灯新設工事 ・防犯灯LED化補助金 | 牧区 | | 1,606 | 1,606 | ○通学路安全確保のため防犯灯を設置する。〈設置区間:小川市宮住宅～牧中学校上〉 ○町内会が管理する防犯灯をLED化する工事に要する経費の一部を補助し、LED化を促進することにより、消費電力及び二酸化炭素排出量の削減を図る。 市全体事業費:7,600千円※区ごとの予算なし |
| 6 | 継続 | 危機管理課 | 消防団員費 ・消防団員年額報酬 | 牧区 | 2,799 | 4,161 | 1,362 | ○地域の消防防災活動を担う消防団員に報酬を支給し、災害対応や訓練等、円滑な消防団活動を推進する。 牧区方面隊 111人 |
| 7 | 継続 | 危機管理課 | 消防施設管理費 ・消防車点検管理費 ・消防器具置場維持管理 ・消防水利施設(消火栓・防火水槽)の維持管理 | 牧区 | 2,748 | 1,672 | △ 1,076 | ○牧区に配置されている消防車12台の点検管理、各消防器具置場の維持管理及び消防水利の営繕修繕にかかる経費。 ・消防自動車点検管理費 1,383千円 ・消防器具置場維持管理費 289千円 |
| 8 | 継続 | 危機管理課 | 消防施設整備事業 ・消防水利施設(消火栓、防火水槽)更新等 | 牧区 | 1,790 | 0 | △ 1,790 | ○消火活動に不可欠な消防水利施設の更新、整備を行い、消火活動が迅速かつ確実に行うことができる環境を整備する。 ・牧区は本年度更新なし |

| No | 区分 | 担当課 | (事業名) 個別事業名 | 施行区域 | 令和3年度 当初予算 (千円) | 令和4年度 当初予算 (千円) | 比較 (千円) | R4年度の事業目的や事業概要 (事業内容、対象等) |
|----|----|----------|---------------------------------------|------|-----------------------|-----------------------|------------|--|
| 9 | 継続 | 危機管理課 | 水防管理費 | 牧区 | 20 | 20 | 0 | ○集中豪雨等による災害発生時において、迅速に水防活動を実施し、被害を最小限にとどめるため、必要な施設や資機材を整備・管理する。 ・水防庫電気料 4千円 ・土地借上料 16千円 |
| 10 | 継続 | 危機管理課 | 災害対策費 ・防災行政無線設備修繕料・設置手数料 | 牧区 | 114 | 136 | 22 | 災害時における重要な通信手段である防災行政無線システムを適切に維持管理し、災害時等における通信手段を確保する。 ・戸別受信機修繕 114千円 ・戸別受信機設置 22千円 |
| 11 | 継続 | 共生まちづくり課 | 町内会関係費 | 牧区 | 4,910 | 2,746 | △ 2,164 | ○町内会活動に資する情報提供及び補助事業により町内活動を支援し、活力ある地域づくりを推進する。 ・町内会事務委託 2,310千円 ・集会場整備費補助 436千円(2集落) 高尾、荒井 |
| 12 | 継続 | 自治・地域振興課 | 区総合事務所管理費 | 牧区 | 6,099 | 6,290 | 191 | ○牧区総合事務所庁舎の維持管理を適切に行う。 |
| 13 | 継続 | 共生まちづくり課 | ふるさと交流等関係費 | 牧区 | 45 | 45 | 0 | ○旧牧村出身者で構成される郷人会「東京牧村会」との情報交換や交流を深めるため、総会及び役員会へ出席する旅費を負担する。 |
| 14 | 継続 | 自治・地域振興課 | 地域協議会費 | 牧区 | 303 | 298 | △ 5 | ○地域協議会の活動を通じて、地域住民の意見を市政に反映させ、市民主体のまちづくりの実現を目指す。 |
| 15 | 継続 | 自治・地域振興課 | コミュニティプラザ管理運営費 | 牧区 | 13,695 | 13,385 | △ 310 | ○牧コミュニティプラザを拠点とし、地域住民による自主的・自立的な地域づくり活動を促進する。 |
| 16 | 継続 | 自治・地域振興課 | 地域振興事業 ・牧区地域振興事業 | 牧区 | 1,533 | 1,489 | △ 44 | ○地域振興に資する事業の実施を通じ、個性をいかした地域の活性化を図る。 ・牧まつり補助金 1,471千円 ・児童交流事業補助金 18千円 |
| 17 | 継続 | 自治・地域振興課 | 地域振興事業 ・諸会議懇親負担金 | 牧区 | 102 | 109 | 7 | ○規約等を有し活動実態のある団体の会議懇親負担金等を負担する。 ・36件 |
| 18 | 継続 | 自治・地域振興課 | 地域振興事業 ・総合事務所管内施設緊急修繕 | 牧区 | 900 | 900 | 0 | ○所管施設において、市民からの要望や緊急で対応しなければならない修繕を行う。 |
| 19 | 継続 | 自治・地域振興課 | 中山間地域振興事業 ・地域集落支援事業 ・地域おこし協力隊活用 | 牧区 | 2,880 | 7,254 | 4,374 | ○中山間地域における集落の暮らしを守り、さらには集落の活力の維持・向上に向け、集落の実情に応じた支援を行う。 ・集落づくり推進員の配置 2,915千円 ・地域おこし協力隊の活用 4,339千円 |

| No | 区分 | 担当課 | (事業名) 個別事業名 | 施行区域 | 令和3年度 当初予算 (千円) | 令和4年度 当初予算 (千円) | 比較 (千円) | R4年度の事業目的や事業概要 (事業内容、対象等) |
|----------------|----|--------------|----------------------------------|------|-----------------------|-----------------------|------------|---|
| 20 | 継続 | 自治・地域 振興課 | 地域活動支援事業 | 牧区 | 5,000 | 5,000 | 0 | ○地域住民の発意による取り組みを実現し、地域の課題解決や活力向上を図る。 |
| 厚生常任委員会 | | | | | 129,092 | 119,339 | △ 9,753 | |
| 1 | 継続 | 福祉課 | 民生委員・児童委員活動費 | 牧区 | 615 | 615 | 0 | ○委員(11人分)の活動を支援し、要配慮者を始め支援を必要とする市民が住み慣れた地域で安心して暮らせる社会を実現する。 ・活動報償金 608千円 1人 55,200円/年 ・会長加算 7,000円/年 |
| 2 | 継続 | 高齢者支援課 | 敬老祝賀事業 ・敬老会 | 牧区 | 695 | 689 | △ 6 | ○長年地域に貢献してきた高齢者へ、市と地域が感謝の意を表し長寿を祝福するとともに、敬老会を実施することで、地域や参加者同士の交流や高齢者の閉じこもり予防を図る。 ・1,300円/人 |
| 3 | 継続 | 高齢者支援課 | ゲートボールハウス等 管理運営費 ・牧ゲートボール場 | 牧区 | 12 | 12 | 0 | ○ゲートボールハウス等の施設設備を適切に維持管理し、高齢者の健康保持と仲間同士の交流の場を提供するとともに、高齢者の生きがいづくりに寄与する。 |
| 4 | 継続 | 高齢者支援課 | 老人クラブ助成事業 | 牧区 | 599 | 594 | △ 5 | ○老人クラブ及び老人クラブ連合会の事業費の一部を助成することにより、老人クラブの活動を支援する。 ・連合会加入団体 3,500円/月+450円/人 ・連合会未加入団体 1,500円/月+150円/人 |
| 5 | 継続 | 高齢者支援課 | 生きがいと健康づくり 推進事業 | 牧区 | 183 | 183 | 0 | ○スポーツや趣味活動などを通し、高齢者の仲間同士の交流や市民との交流を深め、高齢者の健康増進と生きがいづくりに寄与する。 ・シニアスポーツ大会 104千円 ・シニアゲートボール大会 79千円 |
| 6 | 継続 | 高齢者支援課 | ふれあいランチサービス事業 | 牧区 | 764 | 764 | 0 | ○ひとり暮らし高齢者等にバランスのとれた食事を提供するとともに、配達時に直接手渡すことにより定期的な安否確認を行い、高齢者等が健康で自立した生活を送ることができるように支援する。 |
| 7 | 継続 | 高齢者支援課 | 生活支援ハウス運営費 ・牧高齢者等福祉センター | 牧区 | 3,324 | 3,647 | 323 | ○冬期における自宅での生活に不安のある高齢者等に対し、共同で生活できる場を提供することにより、安心して健康的な生活を送れるよう支援する。 ・定員10人 ・失効消火器更新149千円 ・会計年度任用職員報酬+63千円(新潟県最低賃金増によるもの) ・燃料費+60千円(石油料金高騰) |
| 8 | 継続 | 保育課 | 公立保育所運営費 ・牧保育園 | 牧区 | 212 | 1,122 | 910 | ○就労、病気その他の理由により、日中、家庭において保育することができない保護者に代わり児童を保育し、保護者が安心して子どもを預けられる環境を整える。 ・園庭脇斜面フトン籠修繕 |

| No | 区分 | 担当課 | (事業名) 個別事業名 | 施行区域 | 令和3年度 当初予算 (千円) | 令和4年度 当初予算 (千円) | 比較 (千円) | R4年度の事業目的や事業概要 (事業内容、対象等) |
|------------------|----|---------|----------------------------------|------|-----------------------|-----------------------|------------|--|
| 9 | 継続 | こども課 | 児童遊園管理運営費 | 牧区 | 82 | 114 | 32 | ○児童に健全な遊びの場を提供し、地域における子育てを支援する。 ・はばたきの丘児童遊園9千円 ・牧児童遊園105千円 |
| 10 | 継続 | 地域医療推進室 | 牧医科診療所 | 牧区 | 73,775 | 61,023 | △ 12,752 | ○国保診療所を開設することにより、中山間地やへき地における地域医療を確保し、地域住民の健康保持・増進及び医療不安の軽減を図るとともに、市内の病院と連携し、市民生活の安全・安心を確保する。 |
| 11 | 継続 | 地域医療推進室 | 牧歯科診療所 | 牧区 | 44,635 | 45,866 | 1,231 | ○国保診療所を開設することにより、中山間地やへき地における地域医療を確保し、地域住民の健康保持・増進及び医療不安の軽減を図るとともに、市内の病院と連携し、市民生活の安全・安心を確保する。 |
| 12 | 継続 | 高齢者支援課 | 一般介護予防事業 ・通いの場(よろばたの会・認知症カフェ) | 牧区 | 4,196 | 4,710 | 514 | ○高齢者が気軽に集い交流を行うことにより、閉じこもりや心身の機能低下を予防し、介護予防につなげる。 ・送迎車燃料代、講師代等は実績による増減がある。 |
| 13 | 継続 | 高齢者支援課 | 地域包括支援センター運営事業 | 牧区 | | | 0 | ○高齢者が住み慣れた地域で生活を継続できるようにするため、介護、医療、生活支援、介護予防が一体的に提供される地域包括ケアシステムの推進を図る。 ・浦川原包括へ一括 40,946千円 区毎の積算なし |
| 文教経済常任委員会 | | | | | 54,019 | 67,578 | 13,559 | |
| 1 | 継続 | 学校教育課 | 放課後児童クラブ運営費 | 牧区 | | | 0 | ○昼間、保護者が就労等で不在となる家庭の児童に遊びを主とする活動の場を提供することにより、保護者の就労支援と児童の健全育成を図る。 市全体事業費：382,721千円 区毎の積算なし |
| 2 | 継続 | 学校教育課 | スクールバス等運行事業 | 牧区 | 14,969 | 15,566 | 597 | ○公共交通の利用が困難な遠距離通学する児童生徒の通学手段及び安全の確保を図るため、スクールバスを運行する。 |
| 3 | 継続 | 学校教育課 | コミュニティ・スクール事業 | 牧区 | | | 0 | ○保護者、地域の意見を反映し、保護者、地域住民等とともによりよい学校づくりを進めるため、全ての公立幼稚園・小・中学校に学校運営協議会を設置し、学校、家庭、地域が連携した教育を推進する。 市全体事業費：4,509千円 区毎の積算なし |
| 4 | 継続 | 教育総務課 | 教員住宅管理運営費 | 牧区 | | | 0 | ○市立小中学校に勤務する教職員等の公営住宅施設として維持管理を行い、居住環境を整える。 市全体事業費：1,197千円 区毎の積算なし |
| 5 | 継続 | 教育総務課 | 小学校市単独事業 | 牧区 | 0 | 3,883 | 3,883 | ○学習形態の多様化に対応した教育施設の改善と子どもたちの安全・安心を図るため、経年劣化する施設・設備を改善し、教育環境を整備するもの。 ・校内通路舗装改修工事 ・既設エアコン更新 |

| No | 区分 | 担当課 | (事業名) 個別事業名 | 施行 区域 | 令和3年度 当初予算 (千円) | 令和4年度 当初予算 (千円) | 比較 (千円) | R4年度の事業目的や事業概要 (事業内容、対象等) |
|----|----|-------|----------------------|----------|-----------------------|-----------------------|------------|---|
| 6 | | 学校教育課 | 小学校教材費 | 牧区 | 0 | 1,305 | 1,305 | ○学校の要望を聞きながら、学習に必要な教材消耗品及び教材備品・図書を購入し、教育内容の充実を図る。 |
| 7 | 継続 | 教育総務課 | 小学校施設管理費 (学校整備工事) | 牧区 | | | 0 | ○法令に基づく定期点検の結果等により法令適合のための改修を実施し、生徒の安全・安心の確保及び快適な教育環境の整備を図る。 電気設備工事 市全体事業費:11,251千円 区毎の積算なし |
| 8 | 継続 | 教育総務課 | 小学校管理事務費 | 牧区 | | | 0 | ○効率的な学校運営を行うために必要な教育環境の整備(機器借上げ、物品購入等)を実施する。 市全体事業費:120,177千円 区毎の積算なし |
| 9 | 継続 | 学校教育課 | 小学校教育用コンピュータ設置事業 | 牧区 | | | 0 | ○情報化時代に生きる児童が活用する教育用コンピュータとネットワーク環境を整備し、授業での活用を通して児童の情報活用の基礎的な力を育てる。 ○GIGAスクール構想にて導入した児童1人1台端末を活用し児童の情報活用能力の向上を図る。 市全体事業費:184,322千円 区毎の積算なし |
| 10 | 継続 | 教育総務課 | 中学校施設管理費 (学校整備工事) | 牧区 | | | 0 | ○法令に基づく定期点検の結果等により法令適合のための改修を実施し、生徒の安全・安心の確保及び快適な教育環境の整備を図る。 電気設備工事 市全体事業費:8,391千円 区毎の積算なし |
| 11 | 継続 | 教育総務課 | 中学校管理事務費 | 牧区 | | | 0 | ○効率的な学校運営を行うために必要な教育環境の整備(機器借上げ、物品購入等)を実施する。 市全体事業費:50,459千円 区毎の積算なし |
| 12 | 継続 | 学校教育課 | 中学校教材費 | 牧区 | | | 0 | ○学校の要望を聞きながら、学習に必要な教材消耗品及び教材備品・図書を購入し、教育内容の充実を図る。 市全体事業費 52,420千円 区毎の積算なし |
| 13 | 継続 | 学校教育課 | 中学校教育用コンピュータ設置事業 | 牧区 | | | 0 | ○情報化時代に生きる児童が活用する教育用コンピュータとネットワークかんきょうを整備し、授業での活用を通して生徒の情報活用の基礎的な力を育てる。 ○GIGAスクール構想にて導入した児童1人1台端末を活用し生徒の情報活用能力の向上を図る。 市全体事業費:67,659千円 区毎の積算なし |
| 14 | 継続 | 社会教育課 | 青少年教育活動事業 | 牧区 | 194 | 194 | 0 | ○青少年の健全育成にかかわる団体に補助金を交付し、活動の活性化を図ることにより、青少年の健全育成を推進する。 ・牧っこを育てる会 194千円 (※上越市青少年育成会議協議会経由で交付) |

| No | 区分 | 担当課 | (事業名) 個別事業名 | 施行区域 | 令和3年度 当初予算 (千円) | 令和4年度 当初予算 (千円) | 比較 (千円) | R4年度の事業目的や事業概要 (事業内容、対象等) |
|----|----|---------|----------------|------|-----------------------|-----------------------|------------|--|
| 15 | 継続 | 社会教育課 | 公民館事業 | 牧区 | 398 | 412 | 14 | ○「学びの輪が人を育み地域を支えるまち」をキーワードに、市民の学びの輪から次世代に地域活動の担い手となるような人材を育むことを目標とした事業を中心に実施する。 |
| 16 | 継続 | 社会教育課 | 公民館管理運営費 | 牧区 | 297 | 294 | △ 3 | ○地域住民が安全安心かつ快適に利用できるよう牧地区公民館の適切な管理運営を行う。 |
| 17 | 継続 | 社会教育課 | 読書普及・自主活動事業 | 牧区 | 82 | 99 | 17 | ○誰もが気軽に図書館を訪れ、本と触れ合える機会を多く持てるような環境づくりを推進する。 ・図書購入費 88千円 ・図書整理消耗品費 11千円 |
| 18 | 継続 | 文化行政課 | 歴史民俗資料館管理運営費 | 牧区 | 1,986 | 2,652 | 666 | ○牧区の歴史・民族に関する資料を適正に保管管理するとともに、市民に公開する。 ・開館時期 4月～11月 ・開館日時 土、日、休日 9時～16時 古墳公園橋撤去修繕工事 |
| 19 | 継続 | 文化行政課 | 文化財保存整備費 | 牧区 | 529 | 529 | 0 | ○県下最多を誇る365件の指定文化財の適切な保存・伝承に努めるとともに、計画的に新たな指定を行うことにより適切な保護を図り、活用を促進する。 ・高尾町内会(琴毘沙神社大ケヤキ) 16 ・小川町内会(風巻神社大杉) 13 ・宮口古墳公園管理業務委託 500 |
| 20 | 継続 | 学校教育課 | 生活習慣病予防教育推進 | 牧区 | | | 0 | ○学校における児童生徒の生活習慣予防教育を推進するため、健康課題の検討や血液検査を行う ・血液検査 市全体事業費:5,669千円 区毎の積算なし |
| 21 | 継続 | スポーツ推進課 | 学校体育施設開放事業 | 牧区 | | | 0 | ○小・中学校の体育館施設を学校運営に支障のない範囲で市民に開放する。 ・施設鍵管理費 市全体事業:9,576千円 区毎の積算なし |
| 22 | 継続 | スポーツ推進課 | 一般スポーツ活動推進事業 | 牧区 | 138 | 138 | 0 | ○ライフスタイルの変化等に伴い、健康に対する運動の必要性の意識が高まっていることから、市民一人ひとりが明るく健やかな生活が送れるよう、スポーツを通じて健康と体力の増進を図る。 ・牧体育祭補助金 138千円 |
| 23 | 継続 | スポーツ推進課 | 体育施設管理運営費 | 牧区 | 6,627 | 6,961 | 334 | ○安全かつ快適なスポーツ環境を提供し、スポーツ活動の普及促進と競技力の向上を図る。 ・牧プール、牧体育館管理運営費 |
| 24 | 新規 | スポーツ推進課 | 体育館施設整備事業 | 牧区 | 1,573 | 4,123 | 2,550 | ○牧体育館2階ホールカーペット老朽化による張替え修繕。 ・2階ホールカーペット更新工事費 ○牧プール屋根老朽化による修繕工事 ・管理棟屋根葺き替え修繕工事費 |

| No | 区分 | 担当課 | (事業名) 個別事業名 | 施行区域 | 令和3年度 当初予算 (千円) | 令和4年度 当初予算 (千円) | 比較 (千円) | R4年度の事業目的や事業概要 (事業内容、対象等) |
|----|----|---------|--------------------------------|------|-----------------------|-----------------------|------------|--|
| 25 | 継続 | 産業政策課 | 産業振興総務管理費 ・中小企業振興対策費 補助金 | 牧区 | | | 0 | ○13区商工会が行う経営改善普及事業を始めとする各種事業を支援するほか、市内商工業の振興と中小企業の経緯の安定化を図る。 ・上越市商工会連絡協議会補助金46,462千円 <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; text-align: center;">協議会で配分のため金額未定</div> |
| 26 | 継続 | 観光交流推進課 | 観光振興対策事業 | 牧区 | 329 | 329 | 0 | ○牧区における観光振興対策事業(H30から、牧地域づくりふるさと協会を統合) ・消耗品費 43千円 ・牧ふるさと観光振興会補助金 286千円 |
| 27 | 継続 | 観光交流推進課 | 観光企画費 ・信越トレイル利用促進事業 | 牧区 | | | 0 | ○信越トレイルコースとその周辺施設へ利用者増加に繋げるためPRを行う。 市全体事業費:89千円 <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; text-align: center;">区毎の積算なし</div> |
| 28 | 継続 | 観光交流推進課 | 観光企画費 ・灯の回廊事業 | 牧区 | | | 0 | ○上越市の冬の一大イベントとして、市内各区の雪灯りイベントを繋ぎ合わせて一体的にPRすることで、相乗効果により誘客促進を図る。また、参加型、体験型のイベントとすることで、宿泊客数の増加を図る。 市全体事業費:4,994千円 (牧区内バス運行業務委託料:88千円) <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; text-align: center;">区毎の積算なし</div> |
| 29 | 継続 | 観光交流推進課 | 越後田舎体験推進事業 | 牧区 | | | 0 | ○豊かな自然、農山漁村の地域資源とそこに生きる人々の暮らしを生かした体験型観光を推進し、交流人口の拡大を促進するとともに地域の活性化を図る。 市全体事業費:2,629千円 (消耗品費-牧、清里、板倉:155千円) <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; text-align: center;">区毎の積算なし</div> |
| 30 | 継続 | 施設経営管理室 | 観光施設等整備事業 | 牧区 | 755 | 773 | 18 | ○弘法清水公園の管理 ○観光看板の管理 ○信越トレイル接続道維持管理 消耗品費 4千円 光熱水費 37千円 手数料 139千円 公園等管理委託料 518千円 土地借上料 75千円 |
| 31 | 継続 | 施設経営管理室 | 牧ふるさと村自然と憩の森管理運営費 | 牧区 | 2,806 | 2,717 | △ 89 | ○民芸加工品、特産品、郷土民俗資料等を収集し保存保護に努めるとともに、伝統的文化遺産の保存にも連なるよう、民芸の担い手である老人たちが、青年に技術を伝授することもできる場とする。 |
| 32 | 継続 | 施設経営管理室 | 牧ふれあい体験交流施設管理運営費 | 牧区 | 3,049 | 2,904 | △ 145 | ○都市と農村との交流事業、地域づくり事業、食体験などの体験型観光施設として、地域の特性及び資源を活用した都市部の住民との交流促進を図る。(R2年度から随時開館に変更。利用申込みは施設で毎週火、金の午前9時から12時まで受付。ファックス等でも可。) |
| 33 | 継続 | 施設経営管理室 | 観光施設等管理事業 ・牧湯の里深山荘管理運営費 | 牧区 | 20,287 | 24,699 | 4,412 | ○当市を訪れる観光客や市民に安らぎと憩いの場を提供し、市民の交流促進とともに観光客の増加を図る。 指定管理委託料 20,981千円 ・修繕料 3,239千円 ・通信費、機械借上料他 479千円 |

| No | 区分 | 担当課 | (事業名) 個別事業名 | 施行 区域 | 令和3年度 当初予算 (千円) | 令和4年度 当初予算 (千円) | 比較 (千円) | R4年度の事業目的や事業概要 (事業内容、対象等) |
|-----------|----|-------------------------------|---|----------|-----------------------|-----------------------|------------|---|
| 農政建設常任委員会 | | | | | 466,078 | 582,622 | 116,544 | |
| 1 | 継続 | 道路課 | 道路維持費 | 牧区 | 20,884 | 94,753 | 73,869 | ○道路の損傷箇所での修繕、道路清掃、除草等を実施し、一般交通に支障を及ぼさないよう安全な市道の維持管理を行う。 21,460千円 ○異常気象等によらず被災した市道の復旧等を行うため、緊急自然災害防止対策事業債を活用しながら復旧及び災害発生防止対策工事を行う。 73,293千円 |
| 2 | 継続 | 道路課 | 道路維持費 | 牧区 | 22,319 | 28,864 | 6,545 | ○道路舗装修繕を行う。 ・落田川井沢線 ※令和3年度債務負担により前倒しで実施 |
| 3 | 継続 | 道路課 | 道路維持費 | 牧区 | 251 | 251 | 0 | ○道路の外側線の計画修繕を行う。 ※令和3年度債務負担により前倒しで実施 |
| 4 | 継続 | 道路課 | 道路管理総務費 | 牧区 | 0 | 1,859 | 1,859 | ○市道敷き未登記土地の処理 (市道落田池舟線 山口地内) ・測量委託料 ・調査業務委託料 |
| 5 | 継続 | 道路課 | 除雪費 | 牧区 | 244,660 | 244,016 | △ 644 | ○冬期間における市道の円滑な交通を確保するため、適切な除排雪作業を行うとともに、路面凍結防止対策を実施する。 ・市道除排雪委託料 180,224千円 ・ロータリ除雪車2.6m級 ・消耗品 ・備品修繕料等 |
| 6 | 継続 | 河川海岸 砂防課 | 砂防事業費 ・地すべり巡視業務 | 牧区 | 1,108 | 1,108 | 0 | ○新潟県地すべり巡視業務委託要領に基づき、地すべり発生の危険性が高い区域において、地すべり巡視員による巡視活動を行い、地すべりの兆候や土砂の崩落を早期に見出し、土砂災害を未然に防止する。 |
| 7 | 継続 | 建築住宅 課 | 公営住宅管理運営費 | 牧区 | 1,760 | 1,551 | △ 209 | ○入居者が安全で安心して暮らせる住宅を供給するため、居住環境の維持向上を図る。 【特定公共賃貸住宅:小川12戸、東荒井8戸】 【一般公共住宅:柳島8戸】 ・電気料金(小川住宅外灯) 77千円 ・管繕修繕料(一般修繕牧区分) 900千円 ・" (入居前修繕牧区分) 500千円 ・手数料(小川住宅浄化槽水質検査) 26千円 ・施設管理委託料(小川及び柳島住宅空き室2+3=5戸分) 48千円 |
| 8 | 継続 | 農村振興 課(中山間 地域農業 対策室) | 中山間地域等活性化 対策事業 ・中山間地域等直接支 払交付金 | 牧区 | 109,184 | 113,815 | 4,631 | ○中山間地域集落の農業生産活動の取組を支援し、中山間地域農業の振興を図る。 協定農用地面積 454.1ha(R4見込) ※令和4年から棚田地域振興活動加算に取り組み集落があることによる増 |

| No | 区分 | 担当課 | (事業名) 個別事業名 | 施行 区域 | 令和3年度 当初予算 (千円) | 令和4年度 当初予算 (千円) | 比較 (千円) | R4年度の事業目的や事業概要 (事業内容、対象等) |
|----|----|-------------------------------|--|----------|-----------------------|-----------------------|------------|---|
| 9 | 継続 | 農林水産 整備課 | 農業用施設等維持管理費 ・多面的機能支払補助金 | 牧区 | 21,379 | 18,783 | △ 2,596 | ○中山間地域集落の農業生産活動の取組を支援し、農業用施設等の維持管理を図る。 協定農用地面積 339.8ha (R4見込) ※1集落が取組を終了したことで対象農用地が減 |
| 10 | 継続 | 農村振興 課(中山間 地域農業 対策室) | 中山間地域等活性化 対策事業 ・中山間地域振興作物 生産拡大事業補助金 | 牧区 | | | 0 | ○中山間地域の荒廃農地や保全管理地にそばや山菜等高収益作物を栽培することで、中山間地域の農業所得向上と農地保全を図るための費用を助成する。 ・上越市全体事業費 3,966千円 区毎の積算なし |
| 11 | 継続 | 農村振興 課(中山間 地域農業 対策室) | 中山間地域等活性化 対策事業 ・緊急消雪促進対策事 業費補助金 | 牧区 | | | 0 | ○春先の融雪が遅れた場合、中山間地域では農作業に遅延が生じ、農作物の安定生産に支障をきたすほか、消雪対策に要する農業者の負担増が見込まれることから、農業者の組織する団体等が行う消雪促進対策に要する経費を支援する。 ・上越市全体事業費 1,016千円 区毎の積算なし |
| 12 | 継続 | 農村振興 課 | 川上笑学館管理運営 費 | 牧区 | 4,403 | 4,642 | 239 | ○都市と農村の交流促進や農業体験ができる施設として、地域の特性及び資源を生かした体験学習の場を提供することにより、地域の活性化を図る。 ・消耗品費、営繕修繕料等 262千円 ・AED賃借料 88千円 ・指定管理委託料 4,292千円 |
| 13 | | 農村振興 課 | 都市・農村交流促進事 業 | 牧区 | 25 | 0 | △ 25 | ○牧ふれあい体験農園の廃止により予算計上なし(農村振興総務管理費へ振替) |
| 14 | 新規 | 農村振興 課 | 農村振興総務管理費 | 牧区 | 0 | 14 | 14 | ○旧牧ふれあい体験農園の除草管理を行う。 ※都市・農村交流促進事業から振替 ・草刈り作業員報酬 11千円 ・費用弁償 1千円 ・機械借上料 2千円 |
| 15 | 継続 | 農政課 | 自然循環型農業推進 事業 ・環境保全型農業直接 支払交付金 | 牧区 | 3,456 | 3,376 | △ 80 | ○化学肥料及び化学合成農薬の使用を地域慣行基準より5割以上低減し、地球温暖化防止や生物多様性保全に効果の高い営農活動の普及推進を図る。 ・R4取組見込 56.2ha |
| 16 | 継続 | 農林水産 整備課 | 牧区農業用施設等維持 管理費 | 牧区 | 676 | 735 | 59 | ○農業施設等の維持管理 ○農業農村整備支援用原材料支給の実施。 ※R4は引き続き、池舟が要望 ・機械借上料 205千円 ・支援用原材料 530千円 |
| 17 | 継続 | 農林水産 整備課 | 土地改良事業 ・ため池等整備事業 (用排水施設整備) 棚田地区 | 牧区 | 4,480 | 4,000 | △ 480 | ○県が事業主体となり、実施するため池等整備事業に対して、市が事業費の一部を負担する。 ○受益面積26.8ha、水路改修6箇所 ・県営ため池等整備事業負担金 4,000千円※ ※うちR4.3月補正分2,240千円 |
| 18 | 継続 | 農林水産 整備課 | 土地改良事業 ・農村地域防災減災事 業 | 牧区 | 9,482 | 31,174 | 21,692 | ○ため池廃止工事 ・測量、実施設計(1か所) ・廃止工事(4か所) |

| No | 区分 | 担当課 | (事業名) 個別事業名 | 施行区域 | 令和3年度 当初予算 (千円) | 令和4年度 当初予算 (千円) | 比較 (千円) | R4年度の事業目的や事業概要 (事業内容、対象等) |
|----|----|-------------|------------------------------|------|-----------------------|-----------------------|------------|---|
| 19 | 継続 | 農林水産 整備課 | 土地改良事業 ・中山間地域総合整備 事業 | 牧区 | 300 | 5,200 | 4,900 | ○県が事業主体となり、実施する中山間 地域整備事業に対して、市が事業費の一 部を負担する。 ○受益面積86.2ha、用水路改修8箇所、 暗渠排水7.4ha(東松ノ木、田島、泉、棚 広団地) ・県営中山間地域総合整備事業負担金 (実施設計調査費) 5,200千円※ ※うちR4.3月補正分3,640千円 |
| 20 | 新規 | 農林水産 整備課 | 土地改良事業 ・団体営調査設計事業 | 牧区 | 0 | 473 | 473 | ○田島地内上ノ山ため池改修 ・調査計画委託料 |
| 21 | 継続 | 農林水産 整備課 | 林業総務費 ・上越市緑の少年団育 成会補助金 | 牧区 | 64 | 64 | 0 | ○牧緑の少年団の活動費の一部を支援 する。 ・補助金 64千円 |
| 22 | 継続 | 農林水産 整備課 | 森林総合研究所分収 林整備 | 牧区 | 1,496 | 1,650 | 154 | ○分収造林の整備(牧区宇津俣地区) ○横倉第2団地 除伐 A=4.0ha ・委託料 |
| 23 | 継続 | 農林水産 整備課 | 牧区既設林道維持管 理事業 | 牧区 | 1,162 | 6,817 | 5,655 | ○林道施設の機能を維持・保全する。 ・林道宇津俣線舗装修繕 ・林道宇津俣線仲入橋補修設計業務委 託 ・安全施設設置撤去業務委託料 ・林道除草業務委託料 ・林道側溝清掃業務委託料 ・林道除雪業務委託料 |
| 24 | 継続 | 農林水産 整備課 | 農地、農業用施設災 害復旧費 | 全域 | | | 0 | ○災害発生に、速やかな復旧を図る。 ○市の発注とし、災害復旧費の補助労 務に係る費用を負担金として農地、農業 用施設ともに10%を地元から徴収する。 ・上越市全体事業費(災害復旧工事) 24,297千円 <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">区毎の積算なし</div> |
| 25 | 継続 | 生活排水 対策課 | 農業集落排水事業 | 牧区 | 18,989 | 19,477 | 488 | ○農業集落排水処理施設の適切な維持 管理及び生活排水処理を行い、公共用 水域の水質保全を図る。 H15～H19 整備 ・加入率 68.4%R3年末見込み 1 管渠費 計 6,515千円 ・電気料金 1,343千円 ・委託料(中継ポンプ維持管理委託等) 2,874 千円 ・地元管理業務委託 136千円 ・土地賃借料(電柱用地) 2千円 ・その他使用料及び賃借料(中継ポンプ通報 装置等) 1,459千円 ・修繕費 701千円 2 処理場費 計 9,831千円 ・電気料金 2,341千円 ・水道料金 28千円 ・電信電話料 37千円 ・委託料(維持管理業務等) 6,861千円 ・修繕費 564千円 3 管渠建設改良費 866千円 4 処理場建設改良費 2,265千円 |

令和4年度 牧区地域協議会年間スケジュール（案）

| 日 時 | 内 容 |
|----------------------|---|
| 4月1日（金）～ 4月22日（金） | ○令和4年度地域活動支援事業提案書受付期間 |
| 5月8日（日） 9時～ | 【定例会】第1回牧区地域協議会 ○令和4年度地域活動支援事業ヒアリング |
| 5月17日（火） 18時30分～ | 【定例会】第2回牧区地域協議会 |
| 6月21日（火） 18時30分～ | 【定例会】第3回牧区地域協議会 ○地域協議会だより発行 |
| 7月19日（火） 18時30分～ | 【定例会】第4回牧区地域協議会 |
| 8月23日（火） 18時30分～ | 【定例会】第5回牧区地域協議会 ○地区懇談会（8月上旬予定） |
| 9月20日（火） 18時30分～ | 【定例会】第6回牧区地域協議会 |
| 10月18日（火） 18時30分～ | 【定例会】第7回牧区地域協議会 ○4区合同研修（10月上旬予定） |
| 11月22日（火） 18時～ | 【定例会】第8回牧区地域協議会 ○視察研修（11月上旬予定） |
| 12月20日（火） 18時～ | 【定例会】第9回牧区地域協議会 ○地域協議会だより発行 |
| 1月24日（火） 18時～ | 【定例会】第10回牧区地域協議会 |
| 2月21日（火） 18時～ | 【定例会】第11回牧区地域協議会 ○地域協議会だより発行 |
| 3月28日（火） 18時～ | 【定例会】第12回牧区地域協議会 |

自主的審議事項活動に伴う原田さんとの意見交換会

1. 開催日時：令和4年2月22日（火） 午後6時00分～午後6時50分
2. 開催場所：牧区総合事務所 301会議室
3. 出席者：牧区地域協議会委員 8名 事務局 4名

【開業を始められた動機について】

- ・地域おこし協力隊として活動していた際に、牧区のオニグルミを活用した特産品開発に取り組んだ。
牧区にカフェが無い。ことがきっかけとなり始めた。
- ・おいしいコーヒーやくるみのケーキを食べてもらいたい。という強い思いはなく、人が集える場所を提供したかった。

【開業されて良かったと思うこと、また困っていることについて】

- ・カフェがあることで、牧区を出た方も来てくれるようになりお話ができる。
- ・男性がカフェに抵抗なく気軽に行けるイメージ。
- ・今のところ困っていることは無い。

【地域のつながりや交流について】

- ・牧区は人とのつながりとして距離感がちょうど良い。関わり過ぎず、カラッとしている。交流に無理をしないスタイルが良い。
- ・一人で生活していて万が一のことがあっても、近所の人や異変に気づいてくれる。誰にも気づかれない...という心配は無いと思っている。
セーフティー（水・米）がある。

【牧区に来られて、牧区はどんなふうに見えたか（感じたか）】

- ・地域おこし協力隊の前から市の職員当時に業務で牧区に関わっていたので、改めて感じることは無い。

【牧区の魅力はどんなところか】

- ・人が温かい。
- ・よそ者を受け入れる感じがある。
- ・役職（ポスト）に女性が就いている。
- ・町から近いことが良いところであり、逆に町へ近いから牧区から出てしまう。何かあればすぐに来て対応できる。
- ・ガッツリ田舎暮らしをしたいと思っていない人（自分のように）には条件が良い。

【開業されて今後の夢や希望について】

- ・個人で開業や加工品製造をする方が増えている。今っぽくて良いと感じる。
- ・今すぐではないが、仲間やチームとして一緒に活動すると個々に抱えている課題の解決等に結びつくと思う。

■質疑応答（フリートーク）

- Q：地域おこし協力隊の頃から原田さんの活動に関心があり見ていた。
倉下でカフェを開業されて行ってみたいと思っている。実際に採算が合うのか。
- A：採算としては合っていない。もともとカフェだけで生活していこうと考えていない。
英会話教室や上越教育大学へも勤務している。
カフェは自分が楽しいと思える時間として行っている。
- Q：牧区で何か始めても、中途半端になるケースが多いことについてどう思うか。
- A：高田に近いからこそビジネスも高田方面へ出てしまう。
不便であれば、出ていけないからこそそのスモールビジネスがある。
高田へ通う人が土日に草刈り等をしてくれる。そういう人に目を向けた方が良いのではないか。また、そういう人たちが気持ち良く村の行事に参加できるのが良いのではないか。
- Q：現役世代で趣味として農業者を牧区に呼び込むなど、現在の法人組織とは別に組織があると用水や農道の管理などに良いと思うがどう思うか。
- A：高田に近いことが魅力であることを活かして、来てくれる体制づくりが必要だと思う。
- Q：牧出身の人が何か始めても特別感じないけど、牧へ来てくれた方が新たに始めてくれることが地域の活性化となる。入ってきた人だからできた部分がある。
- Q：ずっと牧に住んでいると灯台もと暗しで、牧区の良いところ悪いところが見えない。
雪が多く冬の通勤が困難という原因で高田へ出てしまう。
原田さんは雪や高齢となったときの心配はないか。
- A：雪は、近所の方が除雪してくれるので頼りきっている。今のところ心配と感じていない。30年住めるように家を建てた。買い物もセブンイレブンや農協が無くならないように利用している。
- Q：原田さんは、カフェを開業したり英会話講座等、色々なことを始めている。
牧区ではそのように何か色々なことをすることは美德ではない。と言われるが...
- A：昔から1つのことだけをする生き方ができないことがコンプレックスだった。
何かに縛られることが苦手。